

未来ビジョン研究センター
「需要側イノベーションに関する国際的な気候変動緩和策
モデリング・プロジェクト」
2022年度・リサーチアシスタント(RA)募集要項

1. 所属：東京大学未来ビジョン研究センター 持続可能な未来のための日本モデル相互比較プラットフォーム(JMIP)研究ユニット
2. 職名及び人員：リサーチアシスタント 1名
3. 委嘱期間：2022年8月1日(予定)～2023年3月31日の8ヶ月
4. 目的：
本研究プロジェクトの担当教員による気候変動緩和策としての需要側イノベーションに関する研究に参画し、共同で定量的な気候変動緩和策に関する様々なモデルについて海外の研究チームとのディスカッションに加わり、分野横断型の緩和策シナリオ分析を進めることができる大学院博士後期課程及び獣医学、医学又は薬学を履修する大学院博士課程に在籍する学生のうち優れた学生をRAとして委嘱し、その研究業務を通じた本事業への貢献に応じた対価を報酬として支給するものである。
5. 対象者等
(1)本プロジェクトによるRA委嘱対象者は、研究プロジェクトの遂行に有意義な研究業務を行うことができ、大学院博士後期課程及び獣医学、医学又は薬学を履修する大学院博士課程の学生とする。
(2)日本学術振興会特別研究員、国費留学生や民間等から返還義務のない相当額の奨学金を支給されている学生は、各制度の規程等を遵守すること。
6. 研究業務月額単価：2万円
7. 研究成果の報告および評価：
RA委嘱者は、研究実施期間の終了後、遅滞なく、所定の様式による研究成果報告書を、その指導教員を通じて本プロジェクト事務局に提出するとともに、本プロジェクトの研究報告会等において研究成果の発表を行うものとする。
8. 応募締切：2022年7月1日(金)
9. 応募方法及び問合せ先：
・RA委嘱希望者は、以下3点を電子メールにて提出すること。
 - 1)履歴書(様式事由)
(参考:東京大学統一履歴書 <https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>)
 - 2)研究業績一覧
 - 3)研究業務計画書(様式1)[別紙]・提出先および問合せ先：
持続可能な未来のための日本モデル相互比較プラットフォーム(JMIP)研究ユニット
e-mail:ifi_sugiyama-staff[atmark]ifi.u-tokyo.ac.jp
※上記メールアドレスの[atmark]は@に置き換えてください。